

2023（令和5）年度 第35回 中央仏教学院「真宗講座」へのお誘い

いつも中央仏教学院をご支援いただき深く感謝申し上げます。

2023（令和5）年度の「真宗講座」のご案内です。

本年度も昨年度に引き続きオンライン配信による開催となります。内容も、昨年度に続き、

北塔光昇先生（本願寺派勸学） 「浄土三部経」を読む

川添泰信先生（本願寺派司教） 「正信念仏偈」を読む

となり、1時間（30分×2）程度の講義を毎月1回、年間12回、配信いたします。

時と場所を問わず受講できるオンライン配信となります。有縁の方々をお誘いの上、是非ご受講くださいますようお願い申し上げます。

「浄土三部経」を読む

本願寺派勸学 北塔 光昇

「正信念仏偈」を読む

本願寺派司教 川添 泰信

「浄土三部経」は『仏説無量寿経』・『仏説観無量寿経』・『仏説阿弥陀経』の三部の経典を総称したお言葉です。

親鸞聖人は、その中、『仏説無量寿経』を根本の経典、『大無量寿経』と仰がれ、「真実の教 浄土真宗」と主著『教行信証』の冒頭に記されます。

実に『教行信証』は、『大無量寿経』に説かれる真実の教えを明らかにされたお書物なのです。

そこで、昨年度に引き続き本講座では、「浄土三部経」の『大無量寿経』を親鸞聖人にお導きいただきながら、下記の予定で味わってまいりたいと思います。

「正信念仏偈」は、親鸞聖人の主著『顕浄土真実教行証文類』の「行巻」末尾に、七言絶句の、60行120句で構成された偈頌です。偈頌とは漢語で書かれた詩、すなわち漢詩です。

その大要は、親鸞聖人自身の信心を明示する「表白」、『大経』に基づく真宗の教えの要旨を明かす「依経段」、さらには、七高僧の念仏相承を示す「依釈段」の三つに大別することができます。

そこで、本講座では、「正信念仏偈」を拝読しながら、七高僧の念仏相承を示す「依釈段」について下記の予定で学んでいきたいと思います。

2023（令和5）年

- 4月 第1回 法蔵菩薩の修行
- 5月 第2回 法蔵菩薩の成仏
- 6月 第3回 浄土の様相
- 7月 第4回 往生浄土の因
- 8月 第5回 「往観偈」
- 9月 第6回 浄土の菩薩
- 10月 第7回 釈尊のお諭し
- 11月 第8回 弥勒菩薩の領解
- 12月 第9回 五種の大悪

2024（令和6）年

- 1月 第10回 浄土の罪人
- 2月 第11回 十方の菩薩の往生
- 3月 第12回 釈尊の遺言

2023（令和5）年

- 4月 第1回 浄土教と師資相承
- 5月 第2回 総讃七祖と「高僧和讃」
- 6月 第3回 龍樹菩薩
- 7月 第4回 天親菩薩
- 8月 第5回 曇鸞大師①
- 9月 第6回 曇鸞大師②
- 10月 第7回 道綽禪師
- 11月 第8回 善導大師①
- 12月 第9回 善導大師②

2024（令和6）年

- 1月 第10回 源信和尚
- 2月 第11回 源空聖人①
- 3月 第12回 源空聖人②